

# お知らせライト

## — シングルタイプ —

### 取扱説明書

【セット内容】 TAL30本体／表示シート(2種類各1枚)／取付補助板／取扱説明書(保証書付)

このたびは、お知らせライト -シングルタイプ- TAL30 をご購入いただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にかかる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

本製品は、人の接近を感知し、発光で注意を喚起します。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容、製品の仕様、デザインなどは予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIMは、株式会社キングジムの登録商標です。

### 安全上のご注意 必ずお守りください！

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

**危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

**警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

**注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

**気をつけていただきたい「注意喚起」**の内容です。

**してはいけない「禁止」**の内容です。

**必ず実行していただきたい「強制」**の内容です。

### 電池についてのご注意

#### 危険

- ❗ 電池の内容液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- ⊘ 外傷、変形の著しい電池は使用しないでください。電池が漏液、発熱、破裂するおそれがあります。
- ⊘ 新しい電池と使用した古い電池や、銘柄や種類の異なる電池などを、混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

#### 警告

- ❗ 電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となります。電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しくお使いください。
- ❗ 長時間本製品を使わない場合や、電池を使い切った場合は、本製品から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。
- ❗ 電池の内容液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- ❗ 電池はお子様が進み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- ⊘ 電池は火の中に入れてたり、加熱、分解、改造をしないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- ❗ 電池は極性を正しく入れてください。間違った極性で入れた場合、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。

### 本体についてのご注意

#### 危険

**危険** 本製品は強力なマグネットを使用しております。ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人、およびその他の電子医療機器へ本製品付属の磁石を近づけることは大変危険です。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。ご注意ください。

#### 注意

- ⊘ 本製品を濡らしたり、濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。
- ⊘ 本製品に強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。
- ⊘ 本製品を屋外で使用しないでください。また、防水・防塵仕様ではありません。
- ⊘ 本製品を直射日光の当たる場所、熱器具の付近、湿度の高い場所、埃の多い場所、激しい振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。

#### 注意

- ⊘ 本製品に水をかける、飲み物をこぼす、殺虫剤を吹きかけるなどはしないでください。故障や火災・感電の原因になります。液体がかかった場合には、電池を抜き販売店へご連絡ください。
- ⊘ 本製品を分解、または改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
- ❗ 万が一、本製品または本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用せずすぐにご使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⊘ 本製品に、磁気記録媒体(フロッピーディスク、磁気カード、磁気テープ、プリペイドカード、キップ、MO、MD など)を近づけないでください。本製品のマグネットにより磁化されて使用できなくなることがあります。
- ⊘ 本製品に各種電気機器、映像機器、通信機器(スピーカー、CD・DVD プレーヤー、ブラウン管、携帯電話、時計など)を近づけないでください。正常な動作が妨げられたり、故障につながる可能性があります。

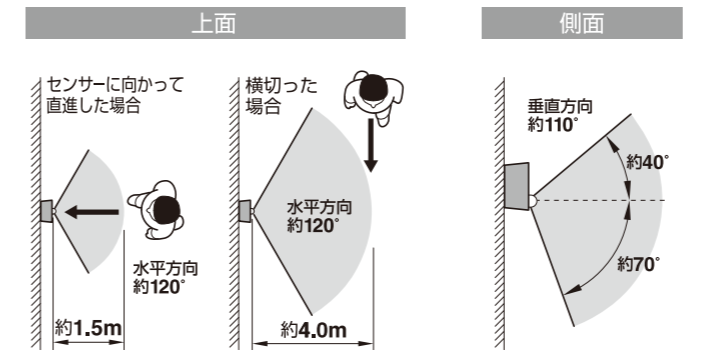
### 取り扱い上のご注意

本製品は、連絡・報知用であり、生命救助、事故、犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、傷害、犯罪などの被害における責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

- センサーの感知範囲を素早く通り過ぎたり、センサーの真正面から近づくと、センサーが感知しない場合があります。
- 使用環境温度が動作環境の温度範囲を超えると、感知性能が落ちたり、誤動作する場合があります。
- 乾電池の容量が少なくなると正常に動作しない場合があります。
- センサーに衝撃が加わると変形や損傷により、感知性能が落ちたり、動作不良をおこしたりする場合があります。
- 本製品が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

### 人感センサーについて

本製品は、人感センサーを使用しています。本製品は床から1.2～2.0m程度までの高さで設置してください。その場合の感知距離および角度は、下の図をご確認ください。



- 1) 人感センサーは感知範囲内の赤外線の原因の動きを感知するセンサーです。そのため、人体以外にも下記のような赤外線の原因の動きを感知することがあります。
  - <本製品が誤動作しやすい可能性のある場面>
    - ・設置された扉の開閉により、センサーの感知範囲内に変化があったとき
    - ・小動物(犬、猫、ネズミなど)が通過したとき
    - ・エアコンなどによる空気の対流で、急激な温度変化がセンサーの感知範囲内であったとき
- 2) 人感センサーは感知範囲内でも赤外線の原因の動きを感知できない場合があります。
  - <本製品が動作しない可能性のある場面>
    - ・周囲の気温と人の体温の差が近いとき(夏の高温時や寒冷時に外気で冷やされたコートを着ているときなど)
    - ・ガラスなど赤外線を透過しにくい物体がセンサーと感知物体の間にあるとき
    - ・人が動かず静止しているとき
    - ・センサーに埃などが付着しているとき

### こんなときは？

#### Q. 人がいるのに本体前面が点滅しない

A1. 電池が入っているか確認し、電源スイッチがOFFの場合はONにしてください。

A2. 電池交換LEDが赤く点灯していないかご確認ください。電池残量が少なくなると、電池交換LEDが赤く点灯します。すみやかに新しい電池と交換してください。

A3. センサーを柔らかい布で乾拭きしてから、LEDの動作を確認してください。

A4. センサーの感知範囲をご確認ください。詳しくは、「人感センサーについて」の項目をご覧ください。

#### Q. 人がいないのに本体前面が点灯してしまう

A1. センサーの感知範囲内に誤動作減がある可能性があります。詳しくは、「人感センサーについて」の項目をご覧ください。

#### Q. センサの検知範囲を狭くしたい

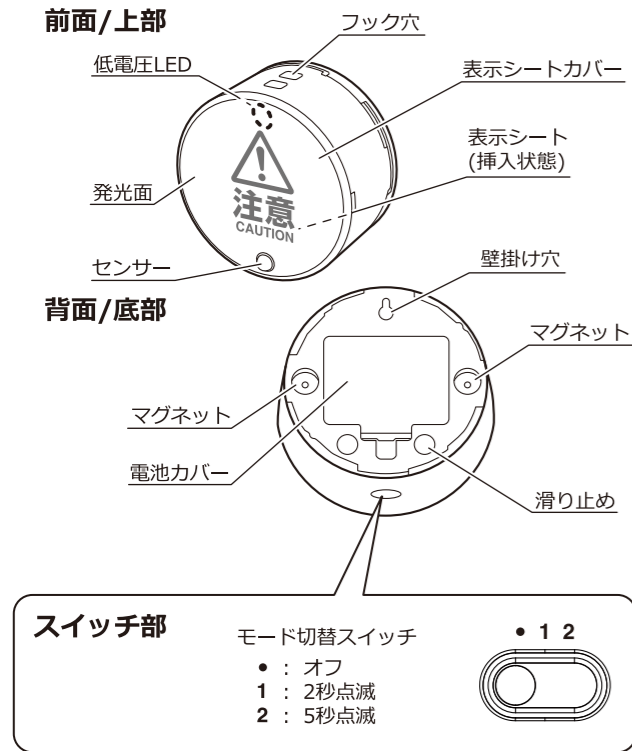
A1. 検知範囲を狭くしたい場合はセンサー部に検知したくない方向に当たるセンサー部だけに白のビニールテープを貼ってください。なお、危険などの注意喚起の場合は、安全のため検知範囲を広めにご注意をいたします。

### 主な仕様

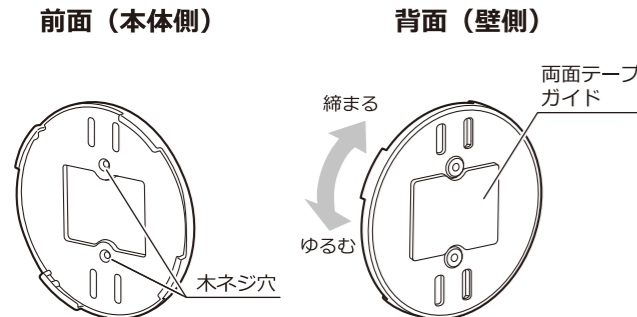
外形寸法	約112(D)×58(H)mm
質量	約200g(電池除く)
セット内容	TAL30本体 表示シート(2種類各1枚) 取付補助板 取扱説明書(保証書付)
電源	単3形アルカリ乾電池 × 6本(別売)
電池寿命	約1年(1日あたり30回センサーが感知時) ※使用条件により異なります。
感知距離	本体に向かう時: 約1.5m 本体の正面を横切る時: 約4.0m ※使用環境により異なります。
感知角度	水平方向: 約120° 垂直方向: 約110° ※使用環境により異なります。
動作環境	温度: 5～35℃ 湿度: 30～80% ※非結露
保存環境	温度: -10～55℃ 湿度: 5～80% ※非結露

## ■ 各部の名称と機能

### ● 本体

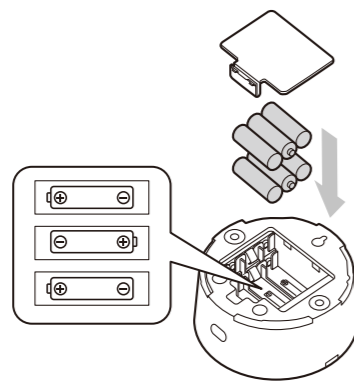


### ● 取付補助板



## ■ 電池の入れかた

- 1 本体背面にあるツメを押し、電池カバーを開けます。
- 2 単3形電池 (別売) 6本を、+の極性表示に合わせてセットし、電池カバーを閉めます。



### !! ご注意 !!

- 電池を入れる際は本体前面のセンサーや表示シートカバーに強い力を加えないように注意してください。
- 電池残量が少なくなると、低電圧LEDが赤く点滅します。すみやかに新しい電池と交換してください。
- 電池は6本同時に交換してください。
- 電池はすべて、同一の種類のものを使用してください。異なる種類や新旧を混在させると液漏れや故障の原因となります。

## ■ 設置方法

### !! ご注意 !!

- 本体の上下の方向が正しくなるように設置してください。本体が傾いていたり上下逆に設置されていたりするとセンサーが誤作動するおそれがあります。
- 床から1.2~2.0m程度の高さになるように設置してください。

- 設置するには次の方法があります。設置の目的、設置場所の状態、必要な期間 (一時的か恒久的か) などを考慮し、適切な方法で設置してください。

#### <本体の磁石を使う場合> (取付補助板は使いません)

磁石がつく平滑できれいな面に、本体背面のマグネットで設置してください。

#### <本体のフック穴を使う場合> (取付補助板は使いません)

本体上面のフック穴に、市販のS字フック、結束バンド等を通し、設置箇所に設置してください。横パイプなどに通す場合は、ゴムバンドや針金等を利用して固定し、移動や回転を防いでください。

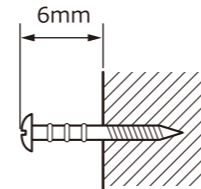
→ 設置例 A、B

#### <本体の壁掛け穴を使う場合> (取付補助板は使いません)

市販の皿木ネジ (M3.5) を取付面に固定し、本体背面の壁掛け穴を掛けて壁面に設置してください。

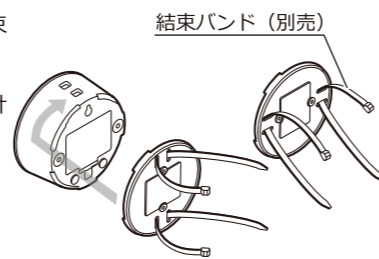
### !! ご注意 !!

- 木ネジが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ネジは、壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが 6mm 程度になるようにねじ込んで固定してください。隙間が大きく不安定な場合は、ネジをさらにねじ込んで調節してください。



#### <結束バンドを使う場合> (取付補助板を使います)

- 1 取付補助板のバンド穴に市販の結束バンド (幅12mm以下) を通し、取付補助板を本体に取り付けます。取付補助板を本体にはめ込み、時計回りに回して固定してください。

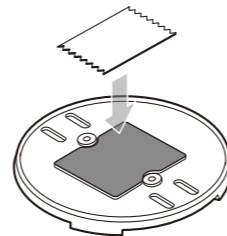


- 2 結束バンドを使って設置します。

→ 設置例 C、D

#### <両面テープを使う場合> (取付補助板を使います)

- 1 取付補助板背面の両面テープガイドに、市販の超強力両面粘着テープを貼ります。
- 2 取付補助板を本体に取り付けます。取付補助板を本体背面にはめ込み、時計回りに回して固定してください。
- 3 平滑できれいな面に設置します。上下の向きを正しく設置してください。

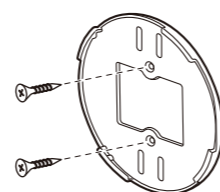


### !! ご注意 !!

- 両面テープの仕様に従い、正しく使用してください。両面テープによっては取り外し時に壁に傷がついたり、跡が残るおそれがあります。

#### <木ネジを使う場合> (取付補助板を使います)

- 1 市販の皿木ネジ (M4.1) を使い、取付補助板を壁面に設置します。取付補助板は上下の向きおよび表裏が正しくなるように設置してください。
- 2 本体を、設置した取付補助板に設置します。本体を取付補助板にはめ込み、時計回りに回して固定してください。

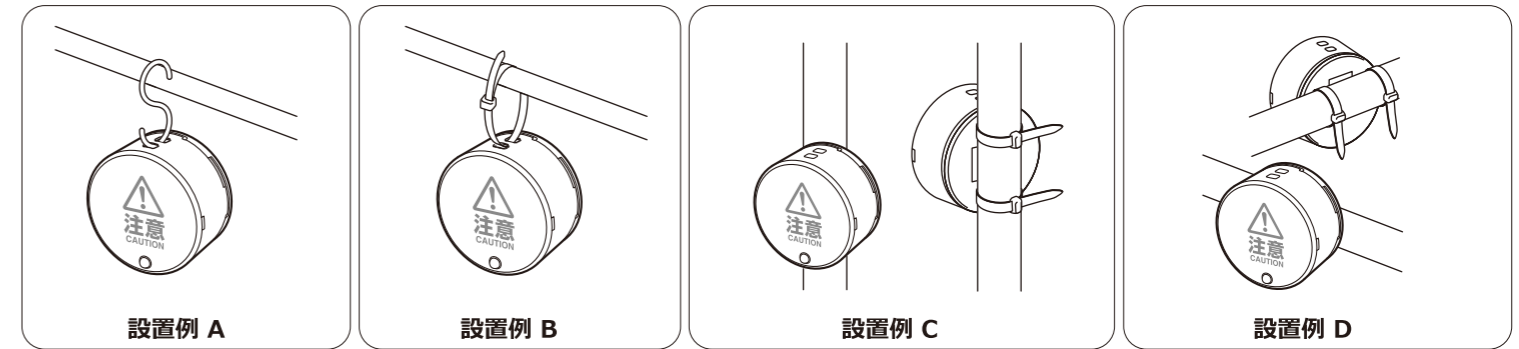


### !! ご注意 !!

- 壁の材質を考慮し、適切なアンカーやネジを使用してください。

## ■ 設置例・使用例

※ S字フック・結束バンド等は付属されておりません。市販品をお買い求めのうえご使用ください。

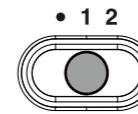


## ■ 動作セットの方法

モード切替スイッチを右にスライドさせ、発光の動作を設定します。

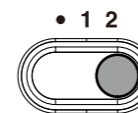
#### 2秒点滅モード

モード切替スイッチを「1」に合わせます。センサーが感知すると、発光面が約 2 秒間点滅します。



#### 5秒点滅モード

モード切替スイッチを「2」に合わせます。センサーが感知すると、発光面が約 5 秒間点滅します。

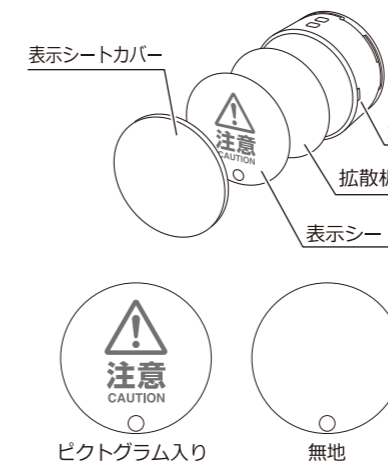


### !! ご注意 !!

- 動作中にセンサーが新たに感知した場合は、設定したモードの動作をさらに続けます。

## ■ 表示シートの交換方法

- 1 本体と表示シートカバーの間にある溝に爪をかけ、表示シートカバーを取り外します。
- 2 表示シートを交換します。
- 3 拡散板の上に表示シートをセットします。表示シートがずれないように気をつけながら、表示シートカバーを元のようにしっかりと取り付けます。



付属の表示シートには、ピクトグラム入りと無地があります。無地のシートには、お好みの内容を記入し本体にセットしてご利用ください。また、お好みのテンプレートをダウンロードし、プリンタ用OHPシートに印刷して使用できます。  
**テンプレートダウンロードページ**  
[https://kingjim.jp/alarm\\_light/dl/](https://kingjim.jp/alarm_light/dl/)

## アフターサービス

### 保証書

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

### 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に変えさせていただく場合がございます。

### お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

### 株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号  
<https://www.kingjim.co.jp/>

フリーダイヤル (全国共通)      ナットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

FAXからの場合      0120-79-8102  
 携帯電話からの場合      0570-06-4759 ※通話料お客様負担  
 受付時間：平日 (月~金曜日) 午前9:00~午後5:00



**アンケート実施中**  
<http://kj-q.com>  
 抽選で贈礼を差し上げます  
 ※送料・通信料はお客様負担となります。